KOMEITO
公明党
北九州市議会議員

若さ！情熱！
生命を守る！

かねこ 秀一（しゅういち）

小倉南区

紹介動画

公式HP

小倉南区の未来を変える かねこ秀一 わがまちビジョン

VISION 1 新型コロナウイルス感染症への対策
- PCR などの検査環境の充実
- 医療・介護・教育従事者などへの適切な支援

VISION 2 誰もが安心して暮らせる街へ
- 小倉南区内の公共交通網の更なる充実

VISION 3 子育て支援の充実
- 幼稚園・保育園の職場環境の更なる改善
- 小中学校の ICT や高度技術を活用した教育改革

VISION 4 安心して暮らせる町へ
- スマートシティに向けた取り組み
- ゼロ炭素社会に向けた取り組み

VISION 5 人生100年時代に向けて
- 障がい者、高齢者などの働く場所の確保
- ジェンダー格差の是正

VISION 6 安心・安全を目指して
- 地域防災計画の更なる推進
- 下関北九州道路の推進

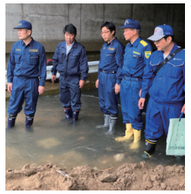
VISION 7 新たな産業振興に向けて
- ソサエティー 5.0 で産業の興隆を図る
- 若者の魅力ある職場の創出
- 北九州空港 3,000m 化の実現
- 響灘地区におけるエネルギー関連産業の拠点化推進

かならず ねがいに こたえます！ かねこの実績!!

防災

水害対策として河川浚渫（しゅんせつ）基準を策定

平成30年7月豪雨で朽網川が氾濫。9月議会で河川の適切な管理を市に要求した結果、河川に堆積した土砂を取り除く基準を策定させ、氾濫を未然に防ぐ取り組みを推進しました。



街づくり

総合農事センターの拡充

さらなる利便性と魅力の向上を議会に提案した結果、BBQ ガーデンやドッグランなどの施設が充実し、若者や家族連れからも喜ばれています。

きくわか通り商店組合設立を推進

商店街の活性化と住みやすい街づくりのために、市と粘り強い交渉を重ね、2018 年に「きくわか通り商店組合」が認可されました。現在は宅配サービスなど買い物サポートの仕組みを検討中です。

福祉

インフルエンザ予防接種助成

医療や福祉、教育現場の従事者などに対し、インフルエンザ予防接種の助成を実現。現在、さらなる助成の拡大に取り組んでいます。

教育

コミュニティースクールの推進

学校と家庭だけでなく、地域も一緒に児童を見守る仕組みを提案。「北九州市版コミュニティスクール」を推進しています。

「月の石」再び北九州市へ

米航空宇宙局（NASA）に返却されていた「月の石」について、「再び北九州で展示を」との要望が実現!! 2018年12月より、市立いのちのたび博物館に展示!

安心安全

市民センターと区・市の「オンライン会議」の環境を整備!

コロナ禍で、会議が中止となり、地域の要望を区や市に訴える場の必要性を6月議会で取り上げ、北九州の全ての市民センターに、オンラインTV会議システムの導入が決定!

魅力発信

有名番組（ブラタモリ）のロケを誘致!

市のイメージアップのため、議会で誘致を提案。関門海峡編が放送され、北九州市のさらなる魅力発信につながりました。

私も応援します!!

学生時代からの金子さんを知っているから言えます。北九州市を豊かにできる市議は彼の他にはいません。

福岡大学教授
勝山 吉章 氏

かねこ秀一のプロフィール My Profile

生年月日	昭和51年3月27日(44歳)
家　族	妻・長男・長女
座右の銘	誠心誠意・迅速
趣　味	読書・映画鑑賞
好きな食べ物	お好み焼き

学歴

昭和63年　北九州市立 黒畑小学校 卒業
平成 3年　北九州市立 熊西中学校 卒業
平成 6年　福岡県立 中間高校 卒業
平成11年　福岡大学 人文学部 卒業

職歴

平成11年　エスエム環境開発㈱ 入社
平成16年　エスエム環境開発㈱ 退社
公明党職員として12年間勤務

役職

- 北九州市議会議員 現1期
- 市議会だより編集委員会
- 県本部新聞広告副委員長

KOMEI［公明ほっとライン九州］
HOTLINE 北九州版 KYUSHU
発行所:公明党福岡県本部広宣局　〒812-0053　福岡市東区箱崎1丁目1-15

あなたの「生命（くらし）」と「未来」を守る

公明党北九州市議団の重点政策

VISION 1 命を守り抜く

- 感染症検査の大幅な時間短縮や必要な方が必要な検査を受けられるよう唾液による抗原検査をはじめとする検査体制のさらなる強化を推進します。
- 新型コロナウイルス感染症の恐れに直面する保育士に対して、新たな手当てを支給できるよう、国へ働きかけ、実現を目指します。

VISION 2 地元経済・雇用対策で暮らしを守り抜く

- 更なる飲食店への支援やテレワーク導入を検討する中小・零細企業への支援を推進します。
- 中小企業等への資金繰り支援として市独自で融資限度額を引き上げる等といった「新型コロナウイルス感染症対応資金」の更なる支援を推進します。

VISION 3 希望あふれる「幸齢社会」

- バス路線廃止地域やバス路線のない地域において市と民間業者が連携して、高齢者交通（おでかけ交通）を推進します。
- 地域包括ケアシステムの構築で、高齢者一人ひとりに合った形で、地域の中で社会とつながり、社会参加することへの支援を充実していきます。

VISION 4 子育て支援ナンバーワン！

- 市立小中、特別支援学校の児童・生徒に支給するタブレット端末を利用しての家庭学習環境の充実化を図ります。
- 幼児教育・保育の質向上のため、保育士の処遇改善や受け皿整備による待機児童ゼロの推進をします。

VISION 5 誰もが輝く社会へ（SDGsの推進）

- 障がい者が安心し、生きがいを持って生活を送れるよう、支援体制の強化に取り組みます。
- 性的マイノリティーへの差別や偏見、不適切な取扱いを解消、多様性を認める社会を目指します。
- 若者の地元就職を推進します。
- ポストコロナ社会に向け、デジタルトランスフォーメーション※の加速を促進し、誰もが働きやすい社会を目指します。

※デジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへと変革すること

公明党北九州市議団の主な実績

公明党 北九州市議団 実績動画

1 命を守る 新型コロナウイルス対策

皆様の声を市から国へ届け実現

◆一律10万円の特別定額給付金を実現

市民の皆様の声を市から国へ届け、実現しました。事務処理体制を増員し、迅速に給付できる体制を構築しました。

◆医療・介護従事者の最大20万円の慰労金給付を実現

感染リスクが高い医療・介護現場で働く方々の声を国に届け、「新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金」を実現しました。

◆店舗への家賃最大8割支援

福岡県の休業要請の対象施設で、休業等を一定期間実施した事業所を対象に40万円を上限に家賃の8割の補助を実現しました。

皆様の声を市へ申し入れして実現

◆PCR・抗原検査による検査体制の強化
◆市立小中、特別支援学校のすべての児童・生徒にタブレット端末を前倒しで配布
◆感染によるいじめ防止策の推進
◆生活困窮者への貸付申込窓口体制の強化

◀ 6月4日、北橋市長へ申し入れ

2 ネットワークで未来を守る

公明党のネットワーク力を活かし、市・県・国との連携で実現することができました。

◆子ども医療費助成を中学3年生まで拡充

入院費のみの医療費助成が、通院費も中学3年生まで対象となりました。（令和3年4月より）

◆下関北九州道路の推進

関門橋と関門トンネルの渋滞や通行止め緩和のため、下関北九州道路の早期建設促進を国土交通大臣に申し入れをしました。

◆北九州空港滑走路3000m化の推進

航空貨物の物流拠点化を目指し、北九州空港の滑走路3000mへの延長を、国土交通大臣に申し入れをしました。実現すれば北米や欧州との航空貨物の需要が見込まれます。

◆黒崎バイパスの早期供用開始を推進
◆若戸大橋・トンネルの無料化を実現

3 誰も置き去りにしない「北九州（まち）」づくりで暮らしを守る

全世代共栄の北九州

◆産婦健診の助成・産後ケアの強化
◆子どもを虐待から守る条例の実現
◆高齢者の交通事故防止・サポカー補助金の実現

支え合う共生の北九州

◆ 精神障がい者バス運賃割引の導入
◆「障害者差別解消条例」の実現
◆ パートナーシップ宣誓制度の開始

安心安全の北九州

◆ ハザードマップの改訂・普及の推進
◆ 災害時避難所の運営充実化

北九州市は

子育て支援ナンバーワン！ 9年連続で政令市1位となりました

アジア初のSDGsモデル都市に選定 全国をリードする取り組み